

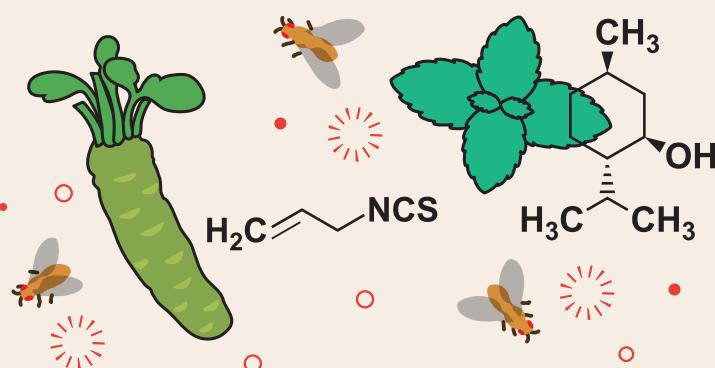
キヤノン財団主催 第4回講演会

生物たちの驚きのサバイバル戦略

いのちを守る感覚機能の科学に触れてみよう!

動物や植物は言葉を持ちませんが、実は周囲の環境と活発に“対話”しています。彼らは、においや味といった感覚を通じて環境からの信号を受け取り、生き延びるために行動を選び取っているのです。

本講演では、命を守る見えざる力——「においや味を探知する感覚機能」の最新研究をご紹介します。不思議で奥深い感覚の世界を、ぜひ一緒にのぞいてみませんか？



2025年
9/6 土

13:00-15:35(開場12:30) / オンライン開催 / 参加無料(定員500名)

申込方法:

右のQRコードより
お申し込みください

申込締切日:
9月5日(金)



お申し込みQR

昆虫が味とにおいて感じる世界



曾我部 隆彰 氏

生理学研究所感覚生理解析室 准教授

感覚創薬による
世界初の人工冬眠・生命保護医療の実現



小早川 高氏

関西医科大学生命医学研究所 教授
脳科学香料(株) 社長
ミロディアセラピューティクス CSO

植物の会話: 危険信号はどう伝わるのか?



木下 奈都子 氏

筑波大学生命環境系 助教



キヤノン財団主催 第4回講演会

生物たちの驚きのサバイバル戦略

いのちを守る感覚機能の科学に触れてみよう!

動物や植物は言葉を持ちませんが、実は周囲の環境と活発に“対話”しています。

彼らは、においや味といった感覚を通じて環境からの信号を受け取り、生き延びるための行動を選び取っているのです。

本講演では、命を守る見えざる力——

「においや味を探知する感覚機能」の最新研究をご紹介します。不思議で奥深い感覚の世界を、ぜひ一緒にのぞいてみませんか？



曾我部 隆彰氏



小早川 高氏



木下 奈都子氏

2025年

9月6日(土)

13:00-15:35 開場 12:30

オンライン開催 (Zoomウェビナー)

参加無料 (定員500名)

申込方法

右のQRコードよりお申し込みください

申込締切日：9月5日(金)



13:05

開会挨拶 13:00-

講演①

昆虫が味とにおいて感じる世界

曾我部 隆彰 氏

生理学研究所感覚生理解析室 准教授

私たち生物は感覚を通して世界とつながっています。そのメカニズムは人と昆虫で似通っていながら、それぞれのライフスタイルに合わせて役割が大きく異なります。本講演では昆虫に目を向けて、彼らにとって味とにおける感覚がどんな意味があるのか、そして昆虫の感覚を利用した科学技術についてご紹介します。

13:45

講演②

感覚創薬による
世界初の人工冬眠・生命保護医療の実現

小早川 高氏

関西医科大学生命医学研究所 教授、脳科学香料(株)社長、
ミロディアセラピューティクス CSO

ヒトや動物は危機状態を生き抜く保護能力を持ちます。しかし、それらの誘導方法は不明でした。私たちは、チアゾリン類先天的恐怖臭を利用し脳を刺激することで、人工冬眠・生命保護状態を誘導し、低酸素症、脳梗塞、心筋梗塞などを治療する革新的技術を開発しました。この感覚創薬技術の世界初の実用化を目指しています。

休憩 14:15 - 14:20

14:20

講演③

植物の会話：
危険信号はどう伝わるのか？

木下 奈都子 氏

筑波大学生命環境系 助教

植物が害虫から被害を受けると香りを放ち、防御体制に入ります。この香りは天敵を呼ぶことが知られています。少し意外なのは、この香りを聞きつけた周りの植物が、無傷のまま防御体制に入ることです。これまで動かず、声も出さない「静」の印象が強い植物ですが、実は違う顔も持っているようです。

14:50

発表者によるパネルディスカッション

司会進行：曾我部 隆彰氏 (生理学研究所)

閉会 -15:35

